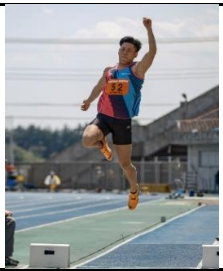



就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	ふじわら りくと	性別	生年月日・年齢	
氏名	藤原 陸登	男	2000年4月13日	
競技名／種別・種目	陸上競技・走幅跳		26 歳	
出身地	広島県福山市			
現住所	広島県福山市			
所属先	広島陸協			
練習場所	環太平洋大学			
【選手プロフィール】 ■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2019	3	広島県立福山工業高等学校 機械科 卒業		
2019	4	環太平洋大学 体育学部 体育学科 入学		
2023	3	環太平洋大学 体育学部 体育学科 卒業		
2023	4	ダイシンプラント株式会社 入社		
2026	3	ダイシンプラント株式会社 退職		

■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2025	5	水戸大会2025水戸招待陸上競技大会	優勝
2025	8	Athlete Night Games in FUKUI 2025 (ANG)	2位
2025	9	第73回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会	4位
2025	10	第79回国民スポーツ大会 陸上競技	4位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、長期的な視点で課題を捉え、試行錯誤を重ねながら安定した成果を出し続けられる点です。6歳から陸上競技を始め、小学生時代はほぼ全ての種目に取り組み、ソフトボールとの両立も経験しました。中学では中長距離とフットサルを併用し、高校から走り幅跳びに専念しました。中学時代に遊びで挑戦した際、自身の適性を感じたことが専門に選んだきっかけです。高校3年時には7m73cmを記録し、中国高校新記録および広島県高校新記録を樹立しました。一方、大学では結果を求めすぎたことでオーバートレーニングに陥り、思うような成果を出せない時期を経験しました。この経験から、努力量だけでなく、計画性や自己管理、周囲とのバランスの重要性を学びました。社会人になってからは競技への向き合い方を見直し、食事の栄養管理や睡眠時間の調整、日常生活の過ごし方まで含めた自己管理を徹底しました。その一方で、休むべき時にはしっかり休む判断を大切にしました。その結果、走り幅跳びで8m06cmを記録し、2025年シーズンには全国の舞台で優勝・入賞を果たすことができました。また、パーソナルトレーナーおよび陸上教室の指導者として、幼児から高齢者まで幅広い年代を指導し、相手の立場や目的に応じた伝え方や信頼関係構築力を培いました。入社後は現場と連携しながら責任ある役割を担い、競技で培った自己管理能力と継続力を活かして、競技引退後も長期的に企業へ貢献できる人材を目指しています。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	製造業やインフラ分野に関心はありますが、職種にこだわらず、これまでの学びや経験を活かし、どのような業務にも責任を持って全力で取り組ませていただきます。
②勤務地	中国・近畿・関東
③勤務日数・時間帯	週1～5日程度の半日勤務を希望しております。遠征・合宿等の際は、ご配慮いただけますと幸いです。